

高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより10月号

令和4年10月11日(火)

メールアドレス:jhs-ogi-daihyo@noto.ed.jp

HPにもアップしています。QRコード⇒



「学校評価」より

校長 倉見 淳

9月30日に学校評議員、PTA会長・母親代表にお集まりいただき、学校関係者評価委員会を開催いたしました。これは、7月に実施したアンケートを基に学校の取組についてご意見をいただき、今後の学校づくりへの参考とするために実施しています。委員会の席では生徒・保護者・教職員のアンケートで自己評価した内容について、多くのご質問やご意見をいただきました。

よい評価をいただいたものの一つに、生徒全員が「授業が分かりやすい」と答えたことがあります。その理由の一つとして、学習端末（クロムブック）の活用があります。「クロムブックを使った授業で分かりやすくなった」と答えた生徒も100%でした。2年前から導入された学習端末ですが、学校ではその効果的な活用について研修を重ねながら授業づくりを進めているところです。益々生徒が分かりやすい授業づくりに努めて参りたいと思います。

他に、「生徒が道で出会ったときに挨拶をするようになってきた」とのご意見をいただくことができました。元気な挨拶や返事については、4月から生徒に呼びかけ、学校として重視して指導しているところです。生徒も86.7%は「元気な挨拶や返事をしている」と回答していました。それだけ意識を持ってきているものと考えています。今後とも指導を続けて参ります。

今回のアンケートで、生徒・保護者ともに最も評価が低く、委員会でも大きく話題となったものが、家庭学習時間についてでした。「家庭学習を平均90分以上している」の質問に、生徒の31.0%、保護者の56.7%が否定的な回答でした。「90分の時間の設定は適切か」、「学習の仕方が分からないのではないかなどのご意見をいただきました。学校では、90分は学習習慣づくりのための目安の時間として考えて指導をしていますが、学習の仕方等の指導を含めて改善を図って参りたいと思います。

また、約2割の生徒が「学校は楽しい」の質問に否定的に回答しました。勉強や仲間との人間関係など、その原因は様々であると考えています。学校として重視していることは、「より良い授業づくりに努め、内容への理解を深めること」、「生徒一人一人の悩みに寄り添い、早期に解消を図ること」です。これを教職員全員で共有し取り組んでいます。これからも、生徒個々のそのときそのときの悩み等には早期に解消する指導を行い、生徒にとって充実した学校生活となるよう努めて参ります。

今回の評価委員会でいただいた数々のご意見を生かして学校運営の改善を進めて参ります。その際、より効果的に取組を進めるためには、保護者の皆様のご協力や地域の皆様のご支援は欠かせません。今後とも学校の取組に対しましてご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

津波避難訓練・防災学習・ファミリー学級

10月2日（日）町の防災訓練にあわせて、小中合同で津波避難訓練を行いました。ご参加いただいた保護者・地域のみなさまありがとうございました。

午前8時45分の防災無線の放送を聞いて避難を開始しました。それぞれ決められた避難場所まで避難して、防災学習会を小学生と一緒に行いました。コロナ禍もあり小中合同で学習会を行うのは3年ぶりでした。小木中学校伝統の「防災体操」を小学生に教えたり、小学生は、防災〇×クイズをしたりなど楽しく交流をすることができました。

また、午後からは、PTAのファミリー学級も行われました。今年度は、親子チームによるペタンク大会を行いました。単純なゲームですが、かなり熱い戦いが繰り広げられ、親子で充実した一時をすごせたのでないでしょうか。ご参加いただいた保護者のみなさまありがとうございました。



小中合同津波避難訓練がありました。避難をしてみて、自分は6分くらいでした。みんなが集まったのは約20~30分でした。津波は9分で到達するので、もっと早く避難した方がいいと思いました。防災体操・防災かるたをしてみて、自分たちも防災について、深く学び振り返ることができたし、小学生も深く学べたと思います。〇×クイズも難しかったけど、分からなかった所をすることができて良かったです。避難したときに自分たちが素早く動けるようにしたいです。（2年 I・K）

3年ぶりに小中合同の避難訓練がありました。とても緊張しました。中学生が中心になってできたので良かったと思いました。時間通りにできたと、スムーズにできて良かったです。避難訓練を通じて、もし本当に地震が起きたりしたらと考えると、思うようには、できないかなと思いました。でも、逃げる時間は9分ということも知れたので良かったです。今後いつ災害が起きてもいいように、避難するための準備は必要だと思いました。あと、どこへ何するかということも知っておきたいと思いました。（3年 S・A）

後期生徒会役員が決まりました

9月21日（水）に、後期生徒会役員選挙の立ち合い演説並びに投票が行われました。定員4人のところ4人の立候補となり、信任投票で全員が当選しました。立ち合い演説では、「挨拶がしっかりできる学校にしたい」「文化祭を成功させたい」などの発言がありました。小木中学校がさらに良い学校になるように、全校生徒で力を合わせて頑張っていってほしいと思います。

生徒会長	灰谷	さん（3年）	副会長	上見	さん（3年）
執行委員	松本	さん（2年）	執行委員	瀧	さん（2年）

3年ぶりの修学旅行・金沢研修

9月27日(火)から3年生が、福井方面へ2泊3日の修学旅行に出かけました。新型コロナウイルス感染症の関係で3年ぶりの実施となりました。今回の修学旅行のテーマは、「体験」です。コロナ禍であまり体験活動ができなかった3年生が、そば打ち体験、座禅体験、ジップライン体験、カヤック体験など、普段の学校生活ではできないことを思いきり「体験」した旅行になりました。



今回の修学旅行はとても思い出に残るものになりました。

一日目のそば作りでは、丸い形に伸ばしたり同じ太さでそばを切ったりするのがとても難しかったけど2回目のそばを切るときは同じ太さで丁度よく切れました。その後の大安禅寺の座禅体験では呼吸の仕方や姿勢なども難しかったです。警策で叩かれるとき最初はとても痛いものだと思っていたけど叩かれてみると思ったよりも痛くなくて叩かれたあとは少し姿勢が良くなった感じがしました。座禅をして空っぽにしてすべて大安禅寺においていくことができました。宿泊施設のルポの森でもバーベキューや焼きマシュマロを作ったりしたのも楽しかったです。

二日目のジップラインは、最初は高いところがとても怖くスピードもかなり出ていたけど2回目のジップラインでは最初より高くスピードも出ると書いてあったけど恐怖感も少なくなって楽しかったです。その後のアスレチックでも最初は足場が揺れたり後ろの人に揺らされたりして怖かったけど最後は少し難易度が高いところもやり少し小さいジップラインのようなところを何度かやりとても楽しかったです。また機会があったらジップラインはやりたいです。ミルク工房でのアイス作りではなかなか固まらなかったけど最終的には固まったし他の班のアイスも食べてみたけど自分の班と少し味も違い両方とも美味しかったです。

三日目の体験のダムカヤック体験では前にも一度やった事がありうまく操縦できてブラックバスの稚魚などの魚を見ることができました。昼食の谷口屋の油揚げはとても大きくて少し食べにくかったけど全部食べることができたけど多すぎて少し油揚げが嫌いになりました。その後の東尋坊では、自殺の名所と聞いて少し怖かったけど行ってみると思ったより景色が綺麗でお土産屋や飲食店のようなものがたくさんありました。その後の月うさぎの里に行く事ができなかったけど尼御前では、東尋坊であまり買えなかった分のお土産も買うことができました (3年 M・G)

また、1・2年生は、27日に「金沢研修」を行いました。県立歴史博物館や美術館、国立工芸館等を見学し、午後からは、ジョブカフェ石川で、将来の職業に関する学習を行いました。



<ジョブカフェ石川の感想>

まずは働く意味などについて話を聞いた。あいさつをすること、時間を守ること、どこでも共通して大切なことだと思った。自分の職業の適正を知って確かになっていると思った。いずれ変わるかも知れないけど一つの選択肢として視野に入れたいと思った。他にも体験をして、ただ調べるだけではよくわからないものをゲームのように体験することができたのでよかった。めったにできない体験ができたのでよかった。このことを将来の参考にしたいと思った。(2年 T・I)

7月に保護者アンケートを実施いたしました。結果がまとめ、学校評価に活用させていただきました。アンケート結果および学校評価でいただいたご意見は、今後の学校運営にいかしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

＜肯定的評価（AとB）が90%以上の項目（抜粋）＞

生徒アンケート	保護者アンケート
<ul style="list-style-type: none"> ・授業が分かりやすい（100%） ・クロムブックで授業がやりやすくなった、分かりやすくなった（100%） ・元気な挨拶を心がけている（93%） ・部活動や生徒会の活動は自分を成長させてくれている（93%） ・防災防犯活動や避難訓練を通して、危険予知や危険回避について考えている（97%） ・学校からの配布物は、確実に家族に渡している（91%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小木中の生徒は、礼儀正しい言葉遣いをしていますか（90%） ・学校は、危機対応に積極的に取り組んでいますか（97%） ・学校は、ふるさとや地域を大切に教育に取り組んでいますか（97%） ・学校は、生徒の悩みや問題行動に適切に対応していますか（100%） ・教職員は、保護者の要望・相談に答えていますか（100%） ・学校は、学校だより等で生徒の活動の様子を伝えていますか（100%）

＜肯定的評価（AとB）があまり良くない項目＞

生徒アンケート	保護者アンケート
<ul style="list-style-type: none"> ・宿題や家庭学習に1日平均90分以上取り組んでいる（69%） ・学校は楽しい（79%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんは、家で90分以上宿題や家庭学習をしていますか（43%） ・お子さんは、早寝早起きできていますか（60%） ・お子さんは、テレビやゲーム、パソコン等についてご家庭の決まりや約束事を守っていますか（57%）

（課題と改善策）

▲家庭学習の時間については、生徒と保護者とも、低い評価になっている。

⇒部活動があるため目標時間90分の達成が難しいので、まず目標時間を60分に変更し、達成できる生徒数を増加させ成功体験を積むところから始める。

▲家庭生活の面で課題がある。（生活リズムやネット・ゲーム時間）

⇒学校で、ネット利用についての学習や生活リズム改善のための取組を行う。また、家庭と連携して、生活リズムやネット問題を一緒に考えていく。

▲「学校が楽しくない」と答える生徒が複数人いる。

⇒個人面談等を実施し、楽しいと感じない原因を一緒に考え、改善を進めていく。

10・11月の行事予定

日	曜	10月	日	曜	11月
11	火	学校環境衛生検査(干場薬剤師来校)	1	火	学校公開ウィーク(~7日) 愛の一声運動
12	水	後期生徒総会(6限目)	2	水	学校公開
15	土	小木地区防災の日	3	木	文化の日
16	日	町PTA研究大会(コンセルのと)	4	金	学校公開
17	月	安全点検日 AC① 愛の一声運動	6	日	英検二次試験(3級面接)
18	火	AC②	7	月	学校公開
19	水	教育委員会訪問(14:40ころ下校)	12	土	文化祭
20	木	AC③ 第2回 高瀬台地を駆け上がれ(3限目)	14	月	振替休業日(11月12日)
21	金	AC④	15	火	小木地区防災の日 安全点検日 愛の一声運動
22	土	読書の日	17	木	学力テスト(3年)
23	日		18	金	学力テスト(3年) 高校説明会(5,6限目・多目的室、3年生+保護者)
24	月	中間テスト① 水質検査(干場学校薬剤師来校) 職員会議	21	月	石川県教育委員会視察(13:25~14:25)
25	火	中間テスト②	22	火	読書の日 職員会議
26	水	※短縮日課(14:30ころ下校)	23	水	勤労感謝の日
28	金	生徒委員会	30	水	生徒会委員会

【お詫びと訂正】

9月号の体育祭の吹き出し部分で「短歌をつくり」と表記していましたが、正しくは、「担架をつくり」の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

